

## は し が き

この記録は、平成14年10月27日執行の衆議院小選挙区選出議員補欠選挙（福岡県第6区）及び平成14年1月から12月の間に執行された市町村長、議会議員選挙の結果をまとめたものです。

平成14年10月15日告示、同月27日投票の日程で行われた衆議院小選挙区選出議員補欠選挙（福岡県第6区）は、平成12年に公職選挙法の一部が改正され衆議院議員及び参議院議員の再選挙・補欠選挙が統一されて当県で初めての補欠選挙ということもあって、注目された選挙でした。

また、今回の選挙は、各種選挙の投票率の低下傾向が著しい中で、有権者がより投票しやすい環境を整備することを目的とした、投票時間の2時間延長や不在者投票制度の改善がある程度一般に定着しておこなわれた選挙でもありました。

しかしながら、投票参加の状況をみると、県平均投票率が50%を下回り49.00%となっており、補欠選挙ということも勘案しても、たいへん残念な結果となっています。衆議院議員選挙において県平均投票率が50%を下回ったのは、昭和31年11月執行の補欠選挙（福岡県第1区）の48.8%以来のことです。

今後は、現在のこのような厳しい状況を強く認識し、投票率の低下傾向に歯止めをかけるため、投票参加の呼びかけを強化工夫しなければなりません。

最後に、管理執行の面で今回の一連の選挙が大過なく終了できたことは、これも偏に各市区町村選挙管理委員会並びに関係各位のご努力の賜物と深く感謝する次第です。

ここに、今回の選挙の各種資料を取りまとめましたので、この記録を関係各方面で御活用いただければ幸いに存じます。

平成15年3月

福岡県選挙管理委員会

委員長 田 辺 俊 明